

あとがき

〈編集顧問〉

和泉 徹
太田 保世
小川 聡
諏訪 邦夫
永井 良三
堀江 孝至

〈編集委員〉

小室 一成
巽 浩一郎
橋本 修
平山 篤志
福田 恵一
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
大江 元樹
北風 政史
小山 信一郎
中沢 潔
(五十音順)

本号の特集は「呼吸器病学黎明期から現在」を企画した。本特集では、福地義之助先生は「COPDの歴史を紐解く-教訓と展望-」、大田 健先生は「気管支喘息」、貫和敏博先生は「肺癌内科治療の黎明期から現在：First peak から眺望できるものは何か?」、工藤翔二先生は「びまん性汎細気管支炎およびマクロライド療法」、杉山幸比古先生は「間質性肺疾患」、今村圭文先生、河野茂先生は「肺炎診療の黎明期から現在-肺炎診療ガイドラインを中心に-」を執筆した。呼吸器病学の黎明期を改めて知り学問の奥深さと先人の素晴らしい業績に感銘を受ける。疾患の概念と定義の確立・病態解明の歩みを知ることは、時間軸を含めた疾患の理解につながり将来を展望する際に有益である。綜説では亀山剛義先生らが「血管内イメージングの有用性と進歩」の中で、血管内イメージングの病変の部位と質の同定・治療方針の決定・治療効果判定における有用性について歴史的な変遷を含めて解説した。長坂行雄先生による身体所見でアプローチする呼吸器診療「呼吸器疾患の診断～初めはバイタルサインから」では、ご自身の経験を踏まえて問診と身体所見の重要性が記述されており、患者に向き合うことの重要性を改めて認識する。Bedside Teachingでは、原永修作先生と藤田次郎先生によって病理学的所見と起因微生物、肺の容積、時間的経過などを意識することの重要性を強調した「肺炎診療における胸部画像診断」が解説されている。長谷川直樹先生らによる「症例で学ぶ非結核性抗酸菌症」ではQ & A方式で肺MAC症副作用対策を学ぶ。研究では、林 孝和先生が「Cockcroft-Gault 式によるクレアチニンクリアランス(Ccr)の誤算」、Current Opinion では大郷 剛先生が「肺高血圧症の治療」について解説された。この他、症例報告を1編掲載した。

(橋本 修)

呼吸と循環(第64巻 第4号)

2016年4月15日発行(毎月1回15日発行)

定価：本体2,700円＋税

2016年年間購読料(送料弊社負担)
 冊子版30,960円＋税 冊子＋電子版/個人35,960円＋税
 冊子＋電子版/共有40,580円＋税
 電子版/個人30,960円＋税 電子版/共有35,580円＋税

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当：吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「呼吸と循環」は, 株式会社医学書院の登録商標です。